

# 宇和城貝塚

題字 平城貝塚 揮毫 愛南町御荘中事務係長 松本 正子 解説は3面



発行所  
愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスポワール愛媛文教会館内  
電話 (089)945-8644  
FAX (089)945-1459  
URL <http://www.chime-kyouikukai.jp>

## 宇和文化の里の誇り

### 遺産の継承・発展

元 愛媛県中小学校長会副会長



山西博 視

南予随一の規模とモダンでユニークな近代建築の開明学校を、あの時代に城下町でもない片田舎に建てた里人の意気と熱に頭が下がります。宇和文化の里の中心開明学校のすばらしさは、建物の規模やモダンさよりも、教学への進取・先見の気風を育てた教育的風土を背景とした建築に至るまでの経緯にあると思うのです。

時代の変遷の中で様々な活用され、今「国指定重要文化財(建造物) 旧開明学校」として新しい役割を果たしています。旧開明学校内の一教室は、訪れた人が往時を偲べる

ように、机・椅子が昔ながらに並べられ、あらゆる学習の場に活用できるように配慮されています。現在すでに小学生たちの学習の場として、青年・婦人・老人さらには各種団体の研修の場として、活用されており、今や旧開明学校は、市民の心のよりどころであり、交流の広場なのです。宇和文化の里の誇りは、南伊予のふるさと宇和が生み出した歴史的遺産としての数々の文化財の豊富さにもあるのではなく、宇和の歴史的、教育的風土の中で、里人の間に連綿として生き続けてきた「先人の遺産

- (2) 学校紹介 大三島中学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) (5) 特集「心に残る私の先生」
- (6) (7) 新学習指導要領を踏まえた県教委の取組「地域に根ざす伝統文化教育」
- (8) ふるさとスケッチ

を継承・発展させよう」という心意気にあると思うのです。言い換えると、宇和の里人がその時代時代を精いっぱい生きた証としての数々の遺産を、後に続く里人が、どう受けとめ、どう受け継いでいくかにかかっているのです。そのことが文化の値うちを作り、「文化財」として、後世に生き続けさせてきたのだと思います。

里人有志による松葉城跡・中町町並・各郷土芸能・申義堂・開明学校等の保存運動があったればこそ、一昨年、文化の里の中心部が「宇和町卯之町重要伝統的建造物群保存地区」として、国の選定を受けたのです。

宇和は四国西南に位置し、僻遠の地にあります。由緒のある町で、人情・風物ともに味わい深い町です。是非一度お越しください。

一略 歴一  
(やまにし・ひろし)

昭和36年 立命館大学卒  
昭和63年 八幡浜教育事務所社会教育主事  
平成3年 八幡浜教育事務所社会教育課長  
8年 宇和中学校長  
10年 県中小学校長会副会長・日本教育会理事  
11年 定年退職  
14年 宇和町教育委員長  
現在 退公連西予支部長

## 響

あの日から一年。未曾有の海溝型震災の傷跡は脳裏に深く刻まれ、忘れることはできない。復旧への槌音も聞かれるが、依然、被災者の生活は平常には程遠い▼失ったものが余りに甚大であった。一方で学んだことも大きい。震災を機に、コミュニティの再建、絆の復活に社会の目が向けられた。家族・地域社会の強い絆が、避難所経営はもとより、震災からの復興に不可欠という認識が醸成された▼海外の報道は「極限の中にあっても秩序を保ち助け合う、殺人・略奪も起さない」と日本人を称賛する。文化人類学者ルース・ベネディクトも、日本人の思考や行動は、他人の前で恥をかかぬかどうかで規定されると述べている。この「恥の文化」論こそ「秩序を重んじ自己を律する人間性」に通じる▼大災害を通して、絆を大切に、他を思いやり、自己を律する人間性に心洗われる。震災は凶らずも、わが国は人そのものが資源であることを示してくれている。

ひとこと

私の恩師



愛媛県教育会理事 岩本 昭三

去年の十一月初旬、卒業以来初めて元新宮村立新成小学校(現自然の家)の同級会を、恩師合田茂章(旧姓三宅)先生のご自宅にお邪魔して開きました。昭和三十、三十一年度五・六年の二年間、男子八名、女子十六名は、二十五歳の先生と至福の時を持つことができました。これまで三名が逝去し、当日は男子五名、女子七名が集まり、名古屋、大阪からも五名参加しました。六月に三度目の大動脈瘤の手術をされた先生は、かなりご健康を回復され、今か今かと待っておられました。数年前に奥様を亡くされ、お一人で全てを切り盛りされているとか。最初は顔と氏名が一致しないこともありましたが、すぐに五十六年前に戻る

ことができました。

几帳面で叱られると怖い先生でしたが、四教科は元より音楽、図工、体育もご堪能で漢字や計算ドリルを工夫され、基礎基本を徹底して教えていただきました。当日のお話では、学テの算数の成績が県下有数となり、「そんなことがあるか」と指導主事が確かめに来校し、分数の研究授業を途中で交代して進めたが、児童の反応に納得されたとか。六年生では、村内五校のポトボール大会、陸上競技大会で優勝、写生大会でも多くの入賞者を出したこと。休日には、土佐街道や新宮の山野を駆け回ったり、冬の体育は川向かいの神社の境内で「陣取り遊び」に明け暮れ、夜は教員住宅に押しかけトラップに熱中したことなど「佳き時代」の話に花が咲きました。今年の賀状に、「皆の世話有難う。皆に会えて嬉しかったよ。時々、皆を誘って遊びに来てください。」とありました。ご健勝を祈ります。

(四国中央支部長)

学校紹介

No.27

今治市立大三島中学校

つながる地域文化



「国宝とロマンの町」として知られる大三島。そして、最近では、鶴姫伝説がミュージカルとして坊っちゃん劇場で上演されたり、「ところミュージアム大三島」に続き「今治市伊東豊雄建築ミュージアム」「今治市岩田健母と子のミュージアム」が相次いでオープンしたりと、歴史と文化が融合した町として広く知られるようになった大三島町の中心部に我が中学校があります。

数ある本校の特色の中で特に紹介させてもらうとなれば「伝承文化発表会」になります。町内十一地区それぞれに伝承される神楽や獅子舞を地域の生徒が習い披露します。中には、大山祇神社や一遍上人にまつわるもの、雄雌二頭立ての獅子舞。また、四四〇年の歴史をもち県の無形文化財の指定を受けている神楽などがあり、生徒たちの当日の舞の姿はとても誇らしげで、満足感いっぱいの様子です。毎年の発表会当日には町内の老若男女三百人程の見学客が集まり、特に、地域のご高齢者から「町内の全ての獅子舞を一度に見ることができるとはここだけで、毎年の楽しみです。」などのご感想をいただきます。

各地域の自治会長さんを始め、地域の保護者・青年・高校生から舞や伝統の技を指導していただき、自分たちが小学生へ伝えていくことで地域社会の一人であるという自覚が育ち、強い絆が培われています。地域の方々が大切に子どもたちを育ててくださっていることに学校として、大変感謝しています。

教員もそれぞれ各地域へ一か月ほどの間、練習に参加し、舞の一員となることもあります。実際負担はありますが、教師として地域とのつながりが生まれ、学校運営上でも地域との協力体制を構築するため大変有益なものであり、意義の大きさを理解してもらっています。

「地域に獅子舞を」ということで始まった伝承文化発表会ですが、二十一回を数えた今、小中高の子どもが一つになつて共演することで、地域社会としてのまとまりを直に感じる行事であり、中学校だけでなく、地域にとってもなくてはならないものとして定着しています。

(教頭 村上 克志)

題字に寄せて

平城貝塚



中庄御町事務係長 松本 正子

これは、愛南町御庄平城にある県指定史跡で、縄文時代後期、今から三千五百年前の遺跡です。昨年は、発掘からちょうど百二十年にあたり、文化庁等まじえ記念シンポジウムがありました。改めて学術的にも優れた貴重な財産であることを知りました。出土品には、「平城式」といわれる縄文土器や人骨、貝製のブレスレットや笛があり、当時の御庄湾の豊かな魚介類・山野の動植物などの豊かな自然環境が証明されています。このすばらしい自然と豊富な埋蔵文化財を誇りに思うとともに継承していきたいと思えます。

ふるさとに生きる

「還暦二十二歳」その若さの秘訣



田中 元先生

訪問者

吉田 京子

(伊予市立中山小学校校長)

北野 美由季

(伊予市立伊予小学校教頭)

北山崎小学校を退職されて二十二年になられる田中元先生のお宅を訪問しました。今もお変わりのないお姿に驚いておられますと、「今年で、還暦二十二歳ですよ。」と、にっこりされました。

そこで、先生に若さの秘訣を伝授していただきました。

まず、退職後から今に至るまで、地区総代など地域の様々な役を引き受けてこられたこと。『させていただく』という感謝の気持ちでやっていること、お世話をするのが楽しいこと、お世話をすることが楽しいこと、です。

次に、小規模専業農家を営んでいること。水田三アールには稲を、畑一・五アールには年間三十種類もの野菜を植え、ほぼ毎日、その世話をさされていること、です。

No. 65



人のグループで、四国遍路の旅を楽しまれているとのこと。先生手作りのスケジュール表やパンフレットは、一緒に行かれる皆さんに喜ばれているそうです。

ここまでいろいろとお話を伺い、先生の若さの秘訣は、人に喜んでもらえることをされること、そして、そうすることを楽しんでいらつしやることだと分かりました。

校長先生、先生が退職されてから二十二年たちますが、あの頃と同じスタンスで生きておられるお姿に、感銘を受けました。また、たくさんのご示唆いただき、ありがとうございます。

田中 元先生 (82歳)

(伊予市稲荷在住)

思い出深い木だから、育てる楽しみがあり、毎年の剪定は欠かせないのだと思えました。最後に、奥様と近所の方

柳川募

シーベルト百舌も不安で猛り啼く  
バスツアーあらたたいへんだくつホテル  
年寄りに禁語なりけりばけの花  
年金が減り半額物多くなり  
二度童打てば響いた頃もある  
産地どこセシウム検査が気にかかる  
復興へ熱い絆に湧く勇氣  
自販機が迷う親子を笑って待つ  
夕方に特売待つって買う年金者  
シナリオはまだまだ出来ぬ古来稀  
公園の春を彩る愛の花

- |      |     |     |
|------|-----|-----|
| 新居浜市 | 印南  | 秀克  |
| 西条市  | 一色  | 早苗  |
| 今治市  | 森   | 登志雄 |
| 今治市  | 森   | ユキ子 |
| 松山市  | 松友  | 順三  |
| 松山市  | 廣瀬  | 幸一  |
| 松山市  | 丹下  | 友和  |
| 松山市  | 荻山  | 義男  |
| 内子町  | 小野植 | 元幸  |
| 大洲市  | 眞鍋  | キクエ |
| 宇和島市 | 米子  | 達雄  |

# 特集 心に残る私の先生

## その一言の重み



小筋市西子教頭 中野 増美

「教育学部でやってみんか。」と呟くように言われた言葉は今も耳に残っています。

また、教職の道に導いていただいた先生とともに、事情があつて教職を去るべき私を、教職の道に留めていただいた横手英彦校長先生のおかげで今の私があると思つています。常に自己を戒め、謙虚な心を持つことを教えていただきました。いまだその道には遠く、反省の毎日です。

田舎の農家の一娘が、今まで教職の道を歩み続けることができたのは、周りの多くの方々のおかげです。そのためにも、残りの日々を全力投球でがんばりたいと思ひます。

## 恩師K先生



川中泉市浜居新居教頭 神野 康一

恩師を語ることは、自らの人生を振り返ることに通じ

る。だから、とても恥ずかしい。おまけに、恩師には不義理ばかりはたらいっている。本当に申し訳ない。

私は、教育学部出身ではない。そんな私が教育者の道へ進むことを決めたきっかけは、大学時代にお世話になつたK先生の意外な言葉であつた。大学四年のとき、教員の道へ進むかどうかを迷つていた時、K先生は、夕食に誘つてくださった。先生は、私に研究者への道を勧めてくださったついでに、私にその気がないと知ると、こうおっしゃつた。

「私は、教員という仕事をする人間は嫌いなんだ。私の身近なところにも先生と呼ばれている人間がいるが、教育の話しかできない者ばかりだ。」「教育者は、もっと広い良識と人間力を身につけなければならぬ。」

先生も教育者でありながら、常に自分の有り様を謙虚に見つめておられた。だから、教育のことしか語れないような教員を嫌いだとおっしゃつたのだ。

その年、私は愛媛の教員採用試験を受けたが、合格でき

なかつた。ありがたいことにその時、K先生は、高校の化学の教員への道を用意してくださつてくれた。

その後、いろいろなことがあつて、地元に戻ることにになり、先生の好意に報いることはできなかつた。しかし、今の自分があるのは、まちがひなく先生のおかげである。

## 鍛えてくれた恩師



小川市生川市西条市教頭 渡邊 敬祐

私の心に残る先生は、小学校の五、六年の担任をしてくださった先生である。先生は非常に運動が得意で、体育が好きだった私にとってはあこがれの存在であつた。

先生はやさしかつたが甘くはなかつた。忘れた宿題は待つてくれたがその分陸上のノルマとして増え、先生が厳しく見守る中、絶対にやり遂げさせられた。話はいつも面白く、休み時間には子どもたちは先生の周りを囲んでにぎやかに話をしたものだ。

そんな先生との一番の思い出は何といつても過酷な陸上特別練習である。でも楽しかつた。一〇〇m走やリレーの記録を測るときは、先生はいつも大きな声でげきをそばし、その声援から私たちは心から応援してくれていることを感じていた。

一〇〇m走の私の記録は、走るたびに伸びていった。そのたびに先生は「やったぞー」と笑顔で声をかけ自分のことのように喜んでくれた。

大会本番では、一〇〇m走で三位、リレーでは二位に入ることができた。自分たちはここまで伸びることができるとのどどとびつくりし、うれしさをかみしめた。

陸上で得た経験は今でも私の自信の原点になつている。先生は、陸上練習という場を通して努力と向上の意味を教えるために一体となつて練習に取り組んでくださったのだ。私も教師になつた今、先生のように子どもたちと共に歩み、成長できる実感と自信を与えられる教師になりたいと思う。

いつも笑顔で



小島市立和島小教頭 古森ひとみ

私の教師としての原点は、宇和島市立和霊小学校です。教職員数四十名。私は二年生三十七名の担任でした。同学

年は、五クラス。新規採用が二名、二年目が一名、そして五十代のベテラン教師が二名という構成でした。二十代の教師が多く、今では考えられないくらい若さあふれる学校組織でした。

四年目、六年生を担当して

いたとき、「運動会でフラッシュダンスを踊らせた。」と提案したときのこと。学年主任のT先生は私の話に耳を傾け、新体操のできる人を紹介してくださいました。そして当日、女子が水着でダンスを披露しました。今考えると、とんでもないアイデアです。

毎年お会いしている集まりで当時のことをお尋ねしたところ、「校長先生たちを説得するのは大変やったけど、あんな話を聞いて、やれると思っただけです。」と笑って話してくださいました。

ベテランと言われる年になり我が身に照らしてみると、本当にたくさんのお話を教わ

祝 受章・受賞おめでとうございます

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲)

- 内田 榮様 88歳 元川之江市立川之江北中学校校長 四国中央市
- 宇都宮清馬様 88歳 元明浜町立明浜東中学校校長 西予市
- 高橋 正郎様 88歳 元津島町立岩松小学校校長 宇和島市

◇平成二十三年度 文部科学大臣優秀教員表彰

- 楠橋 光久様 49歳 愛媛大学教育学部附属中学校教諭 今治市
- 森 亮子様 52歳 四国中央市立三島小学校教諭 四国中央市
- 岡本 香澄様 57歳 伊予市立郡中小学校教諭 松山市
- 渡部 聡様 48歳 松山市立湯築小学校教諭 松山市
- 長田 正昭様 53歳 愛南町立緑小学校教諭 愛南町
- 阪本 佳子様 53歳 新居浜市立東中学校教諭 新居浜市
- 山口 正寿様 48歳 上島町立弓削中学校教諭 上島町
- 山上 容子様 51歳 大洲市立大洲北中学校教諭 大洲市
- 松本 俊秀様 43歳 松山市立南第二中学校教諭 松山市

り、示唆していただいていたこと、何より守られていたことをひしひしと感じ、恐縮するばかりです。

授業中、指名されただけで真つ赤になるような子どもだったはずなのに、いつの間にか遅しくなり、「口に蓋を！」と情けなく思うこともしばしばです。

T先生のように、いつも笑顔で後輩を信じて後押しして下さる教師にならなければと思っただけでした。

心に残る私の先生



新中山雄論 高木 学

先生はA君の頬をおもいきりひつぱっていた。その音で教室は一瞬にして静まりかえった。

私はまだ小学生のときのことで、今でもよく覚えている。

クラスでいつも叱られていたA君は、何が原因だったのかは忘れたが、その日も担任の先生から叱られていた。当時の学校ではよくある光景だった。先生は他の児童と間違えてA君を叱ってしまった。さらに頬を叩いてしまったというところが分かった。そのことに気が付いた先生がどうするのか、クラスの児童全員が注目していた。すると、その場で先生は深く頭を下げA君に謝罪し、「すまない。先生を叩いてくれ。」と真剣な眼差しでA君を見つめて言った。教室のみんなはその意味が分からず沈黙していた。そして、先生から繰り返して言われる言葉に従い、A君は渋々、先生の頬に手を伸ばし、力なく叩いた。「もっとしっかりと叩け。」遠慮がちなA君にもっと強く叩くように何度も繰り返して言った。教室の真ん中で担任の先生がA君に頬を叩かれている、その光景は

今でも私の心に残っている。当たり前のことではあるが、この仕事をしていると、その当たり前ができない教師になってしまいうる。未熟な気が付くことがある。未熟なため、生徒を指導する中で間違えることもあるが、そのときはいつもの場面を思い出して指導を続けていくようにしている。

応募短歌

おきざりの向日葵枯れて日は暮れぬ 深まりゆくか秋の山かげ  
柘酒を飲み干し映るかんばせや 白鷺城の花下の宴に  
晩秋は鹿の鳴き声うら悲し 空には白き上弦の月  
スカイライン進むにつれて紅葉は 落ち葉となれり旅情新たに  
ダブリンの大学図書館の展示室に わが息つめて見る「ケルズの書」

- 新居浜市 印南 秀克
- 今治市 森 登志雄
- 今治市 森 ユキ子
- 松山市 廣瀬 幸一
- 愛南町 前田 充

学校生協組合員の皆様へ  
青山カード会員ご入会のおすすめ

洋服の青山：会員特典10%引きになります。その他特典もあります。

愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話 (089) 925-0555  
又は、郡市学校生活協同組合

お問合せは



# 新学習指導要領を踏まえた県教育委員会の取組について

## 今日的な教育課題に対する実践研究状況

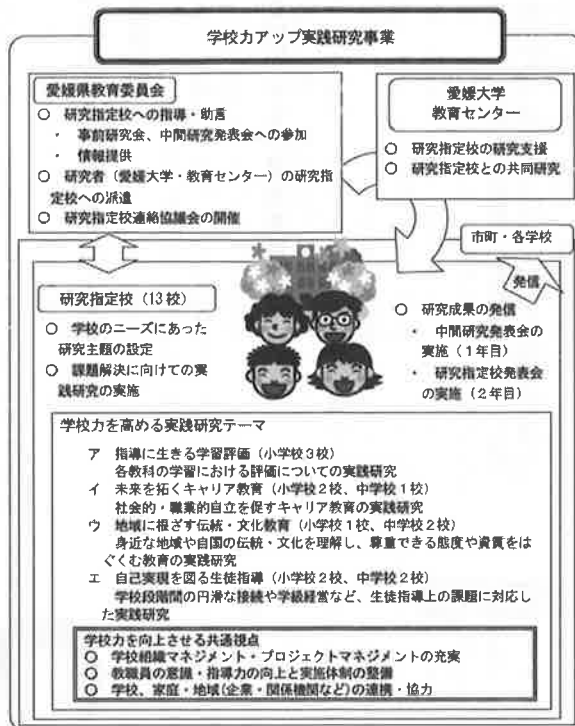
### 学校力アップ実践研究事業より

県教育委員会では、新学習指導要領全面実施に伴う今日的課題に対応するために、「学校力アップ実践研究事業」を今年度から実施しています。本事業では、「指導に生きる学習評価」「未来を拓くキャリア教育」「地域に根ざす伝統・文化教育」「自己実現を図る生徒指導」の四つのテーマを設定し、学校力の向上を目指して実践研究に取り組んでいます。本号では「地域に根ざす伝統・文化教育」について、次号では「未来を拓くキャリア教育」についての取組を紹介します。

### 1 学校力アップ実践研究事業

「学校力」とは、平成17年に出示された中央教育審議会答申「新しい時代の義務教育を創造する」の中で示された言葉です。本事業では、「学校力」を学校が組織として機能する力、家庭や地域社会の支援によって生まれる学校の力と考えました。研究指定校においては、学校のニーズに合った研究主題を設定し、課題解決に向けた実践研究を行い、その研究成果を発表会や学校のホームページ等で発信しています。

「地域に根ざす伝統・文化教育」では、地域の伝統・文化を理解し、尊重する態度や資質を育むため、地域を活用し、児童生徒が郷土のよさに直接触れる機会を充実させるなどの実践研究に取り組みました。



### 2 「地域に根ざす伝統・文化教育」研究指定校での実践 久万高原町立久万中学校

久万高原町は、上浮穴地域の物資集散の中心地であり、四国霊場44番札所菅生山大宝寺の門前町、高知に至る土佐街道の宿場町として栄えた歴史があります。豊かな自然環境に恵まれるとともに、地域の伝統や文化を伝える史跡や資料が数多く残されています。また、平成24年3月には、三坂峠にトンネルが開通し、人や物の新しい流れが生まれます。町の発展が期待されるこの時期に、生徒たちにふるさと「久万山」を学ばせることは、ふるさとのよさを理解し、地域の未来に貢献しようとする意識の醸成につながると考え、次の研究主題を設定しました。

#### 研究主題 身近な地域の伝統や文化を大切にし、豊かに生きる力を育む教育活動の在り方 ～ふるさと久万山学習を通して～

職員会において、取り組むべき内容を洗い出し、全教職員の共通理解の下に次の研究内容を決定しました。具体的な取組として「教育課程研究プロジェクト」と「久万中校風づくりプロジェクト」を計画し、実施しました。ここでは、「久万中校風づくりプロジェクト」の事例を紹介します。

#### 研究内容

- 各教科等の特質を踏まえた伝統・文化教育についての指導の充実を図る。
- 生徒が久万山の伝統・文化のよさに触れる機会を充実させるために、地域の教育資源を活用する。
- 久万中学校としての新たな伝統や校風を、生徒、教職員、保護者で創造する。

#### 教育課程研究プロジェクト

- ・ 各教科等の特質を踏まえた伝統・文化に関する内容について整理し、指導の在り方を研究する。
- ・ 複数の教科等で、横断的な取組を図り、地域の文化財や人材を生かした教育活動を工夫する。

### 久万中校風づくりプロジェクト

- ・ 様々な教育活動を「久万山に生きる」という視点から再構成し、地域を活用した実践を行う。
- ・ 地域の教材や人材の開発のために、地域の関係諸団体との連携体制を構築する。

#### 集団宿泊研修の見直し

久万中校風づくりプロジェクトでは、教育活動全般の見直しを行い、従来1年生が大洲青少年交流の家で実施していた集団宿泊研修を、生徒に自分たちの故郷のよさを感じさせる目的で、「久万高原町のよさ再発見・再認識」をテーマとし、久万中学校区で行うこととしました。これまで定着している研修先を変更するに当たって、生徒・保護者に変更の目的や意義を伝えるとともに、生徒が地域のよさに気付く取組や保護者の協力体制の構築に取り組みました。

#### 【生徒が地域のよさに気付く取組】

今年度は、地域の人々が自分たちを育ててくれているということを肌で感じ、生徒が久万高原町の自然や人々を好きになれるような研修にしたいと考え、校区内の既存の施設を活用することとしました。研修の前段階として、4月下旬に四国霊場 44 番札所大宝寺の遍路道を通り、「ふるさと旅行村」まで歩く遠足ウォークラリーを実施し、久万中学校区のよさについて考えさせました。

#### 【保護者の協力体制の構築】

集団宿泊研修を校区内で実施するに当たり、保護者に積極的に参加してもらい、生徒や教師の様子を知ってほしいと考え、計画段階から保護者と共に研修プログラムをつくり上げていくようにしました。

- ・ 調理実習
- ・ 着衣水泳
- ・ 藍染体験
- ・ 三坂道路・トンネル見学
- ・ 天体観測
- ・ 久万中学校区の地域調べ
- ・ 大宝寺宿坊への宿泊

#### 【集団宿泊研修の成果】

研修後に行ったアンケートからは、予想以上に高い評価を得ることができました。生徒の感想の中には「ふるさとのよさを発見できた」「地域の人たちの心遣いに感謝したい」という意見があり、本研修の目的が達成できたことがうかがえました。

#### 事後アンケート結果

(生徒対象) ◇ 今回の宿泊研修を通して、校区のよさを発見、再認識できましたか。

十分できた	できた	できなかった	全くできなかった	無回答
49.0	47.2	1.9	0	1.9

(保護者対象) ◇ 今回の宿泊研修は、学校の考える目的（地域のよさの発見・再認識、地域との絆づくり）を達成できていたと思いますか。

十分できた	できた	どちらともいえない	できなかった	全くできなかった	無回答
23.5	43.2	19.6	3.9	0	9.8

1年生 春の遠足ウォークラリー問題用紙 (歴史編)

Q1: 資料Aの建物は何時代に建てられたものか答えなさい。

Q2: 資料Aの建物の隣にある納屋には、ある動物が飼われていたと思われるが、その動物は馬と向か。  
※ヒント: 納屋にある説明文を参考にする。

Q3: 資料Aの建物の近くにあった下の資料Bを何というか、ひらがな2文字で答えなさい。

Q4: 資料Aの建物内の下の資料C・Dをそれぞれ何というか下の語群から選びなさい。

ほりごたつ かまど 玉石備前風呂 いろり

遠足で使用したワークシート



大宝寺での夕食

#### 実践研究を振り返って

1年次を終えて、教職員から次のような意見が出されました。

- ・ 生徒は地域の人々と触れ合うことで、日常生活では気付かなかった久万校区のよさを知ることができた。
- ・ 教職員の企画力や実践力、状況把握力、諸条件の調整力などが鍛えられた。
- ・ 学校行事を通して、保護者や地域、関係諸団体との連携体制が一層強化された。

今後は、伝統や文化を大切に、地域に貢献しようとする生徒を育てるとともに、地域との連携を一層強化し、学校力の向上を図っていきたいと思います。

ふるさとスケッチ

No.343

伊豫豆比古命神社



石井小 松山市教諭 中野 順子

石井小学校の近くには伊豫豆比古命神社があります。元では「椿神社」という名で親しまれ、開運縁起・商売繁盛の御利益があると有名です。旧暦正月八日とその前後の三日間祭礼が行われ、「お椿さん」と呼ばれて全国から数十万の人が参拝します。これが終

わると伊予路に春が訪れます。国道三三号から参道に入り神社へ続く県道は、日頃は多くの人や車が行き交い、椿祭りのあの店の並びや人のにぎわいが幻のようです。



ご冥福をお祈りします

Table listing names and ages of deceased individuals, such as 尾崎 温章様 (80歳), 兵頭 登様 (78歳), etc.

ローカルトピックス

東温は桜街道

桜は東温市の花です。市内には由緒ある樹や並木、市民に愛されてきた公園や施設など桜の名所が多くあります。例えば、旧金毘羅街道ぞい



樹齢三〇〇年の源太桜、風格ある巨木の久尾エドヒガンザクラ、樹下に古い墓石や石像が立ち並ぶ大通庵エドヒガンザクラ、ほんぼりが灯り夜空に桜色に浮かぶ塩ヶ森ふるさと公園、樹の手入れが行き届いた泉森の交流センター、桜が眺める人の心を癒してきた愛媛病院などがあります。

のを初めに、老人会や婦人会などの植樹、姉妹町だった島根県木次町からの植樹と増やされていき、今では横河原東岸二キロに約一、〇〇〇本の桜がみごとな花を咲かせます。花見の後は、さくらの湯やさくら市場もお勧めです。

応募自由俳句

寒怒濤くだけて群るる百合鷗
朝夕の寒さ身にしみ年を感じる
農道を一人で散歩秋日和
しわと皺合わす幸せ笑顔日々
老い若きグラウンドゴルフに時忘れ
十五万石のお城下忘れぬ札の辻
新春の絆うれしい賀状かな
地震来て自然まで奪った放射能
人情の深さにハート包まれる

新居浜市 印南 秀克
西条市 一色 早苗
西条市 高橋 和
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
松山市 廣瀬 幸一
松山市 丹下 友和
内子町 小野植元 幸
宇和島市 米子 達雄

「がん・医療・学資保険」のご案内

AFLAC代理店 (株)愛媛県教育会福祉センター扱いの各種保険をお勧めします。
★ がん保険Days(デイズ)——がん治療充実保障
★ 医療保険新EVER(エヴァー)
★ 夢見ることどもの学資保険
(株)愛媛県教育会福祉センター
〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33
TEL 089-945-8644

愛媛県学校生活協同組合連合会 エネオカードご入会のおすすめ

カード会員価格でガソリンを県内はもちろん、全国のエネオス給油網(全国9,900か所)において、共通利用できます。
ジョモステーションでもご利用できるようになりました。
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
又は、郡市学校生活協同組合
お問合せは